

平成25年度事業の成果

地域とともに 歩みを進める 八方原の環境を守る会



完成した西の池水路改修の確認をする役員(平成25年12月)

平成25年度も終わりを迎えました。今年度も八方原の環境を守る会は地域の皆様とともに着実に歩めたのではないかと考えています。水路の清掃については、従来農業者だけが行ってきましたが、地区住民との連携を推し進めるなか、地区全体で取り組むこととなり、一層の効率化が図られることとなりました。同時に環境に対する意識の啓発にも、寄与でき

たのではないかと考えています。施設の長寿命化では、長年の使用で傷んできた水路のうち、西の池水路の東側部分を改良することができました。40年以上にわたる水の流れは、あの固いコンクリートを少しづつ削っていくことを実感します。

地域や学校との連携では、上郷小学校の2・3年生の総合学習として、田植えと稲刈りの見学などで協力しました。地区子ども会とも「餅つき」を通じて親しく触れ合うことができました。伝統的な餅つきは、今ではほとんどの家庭で行われなくなっているため、貴重な体験になっています。

環境美化では、農地隣接の市道や農道の草刈りや清掃に支援を行っています。十分とは言えないかも知れませんが、

が、役に立てたのではないでしようか。例年のように春から冬にかけて花の育成を行い、景観形成につなげています。大規模に行っている他地区の例もありますが、地形的な制約もある中で今後の検討課題としています。



田植えの見学では地元の児童が大張り切り

伝統の「ふしの夏まつり」へ八方原自治会としての参加をしないことが決まりました。

3月9日の自治会総会審議では、参加者の低迷、運営側の過重な負担などが提案理由でした。また浴衣等の買い替えが必要になるけれど、その手当の必要性も問われました。

今後自治会参加はありませんので、踊りや花火の見学など、個人参加となります。

ふしの夏まつりは個人参加



「小郡音頭」を踊る(平成25年7月)

八方原自治会新役員が決まりました

平成25年度自治会総会が3月9日、八方原公民館で行われ、平成26年度の役員が決定しました。

従来、役員選考委員会を組織し、その中で新役員を審査決定してきましたが、数年来、役員選考案の拒否などが出て、完全実施が困難になってきました。自治会長は他自治会の事例も参考に、この方式に見直しを行い、人事について執行部案を総会に提出する方法を採用しました。

執行部案は個別に人選を行い、本人交渉を経たものであることから、ほぼ信任審査となります。総会では満場一致で承認されました。

従来から新しい執行部負担となっていた4月下旬の八方原敬老会の日程についても審査が行われました。新役員になつてすぐに人生の大ベテランを招いての敬老会。時間的にも厳しく、運営体制が整わないままの敬老会となることがありました。これについて9月

平成26年度八方原自治会役員			
区長	黒瀬 和美	地区宮総代	原田 昭雄
公民館長	西尾 幸爾	交通委員	黒瀬 秀俊
会計役	矢部 彰	交通委員	杉山 良明
会計監査	国重 正悟	子供会会長	原田 成隆
会計監査	重村 威生	子供会副会長	末田 和弘
体育部長	重富 博文	踊り推進委員	原田 啓子
体育副部長	原田 豊子	母子保健推進員	佐々木 章子
衛生部長	中村 丈二	母子保健推進員	青木 由紀
消防組組頭	原田 哲夫	福祉委員	神武 政枝
消防組副組頭	本田 昇	墓地管理委員	松井 和政
民生委員	佐々木 章子	防犯連絡員	田外 元明
老人会会長	原田 和子	防火管理責任者	黒瀬 和美
老人会副会長	神武 正信	※網掛けが改選役職、太字が新任役員	
老人会副会長	原田 好江		

に開催するという案が示されました。賛成の意見が出るなどして、提案通りの決定となりました。

もう一案の「公民館使用料徴収の見直し」については、賛成意見はあまりありませんでした。むしろ公民館使用について、積極利用を進めるべきではないか、過去の議論の中で

使用料収入が減っても、利用を促進すべきという考えで今日に至っていると思うので、過去の記録を確認すべきだという意見が出るなどしました。

その結果、4月の総会において再度説明、あるいは再提案するという事で了承されました。

ごみ出しのルールを徹底

衛生部から「燃やせないごみ」の提出について注意がありました。ルールに従った内容でない市回収から置き去りにされます。提出方法が記されているのでそれに従うようとの注意でした。集積所には回収されないものが溜まりつつあります。

どなたでも使えます ハンマードリルを導入

コンクリートなどに何かを固定しようとするとき、どうしようか困ることがありませんか。当会ではそうした折に個人の機械をお借りして、何とかしのできました。

本年、小型のハンマードリルを購入しました。このドリルは乾電池式ですので、電源がなくても作業が可能です。アンカーボルトのサイズは12・7と8・5mmの2種類ですが、オールアンカーも用意しています。圃場など何かご入り用な時には、遠慮なくお申してください。

相変わらずの人気者SLやまぐち号



地域の観光資源「SLやまぐち号」の今年の運転が始まりました。貴婦人と呼ばれるC57はまだ修理点検中で、小型のC56がディーゼル機関車の助けを借りて走っています。

昨年の阿東地区の大水害で地福までの運転ですが、満員の列車が新山口駅をスタートしました。遠方からの利用者が多いので、おごり地域づくり協議会では節目ごとに「おもてなし」を行っています。3月21日には、レトロ口和服でのあいさつや、カメラシャッターのお手伝いをしました。